



ミネベア株式会社中間決算説明会

2002年3月期中間決算

2001(平成13)年11月16日

代表取締役社長 山本次男

2002年3月期 上期業績サマリー

(単位:百万円)	00/上期 2000.4-9	00/下期 2000.10-2001.3	01/上期 2001.4-9	前年同期比 伸び率	01/上期 期初予想
売上高	142,124	144,921	136,882	-3.6%	140,000
営業利益	17,177	15,800	12,496	-27.2%	14,500
経常利益	12,987	11,739	8,952	-31.0%	10,500
当期利益	7,084	7,742	4,384	-38.1%	6,000

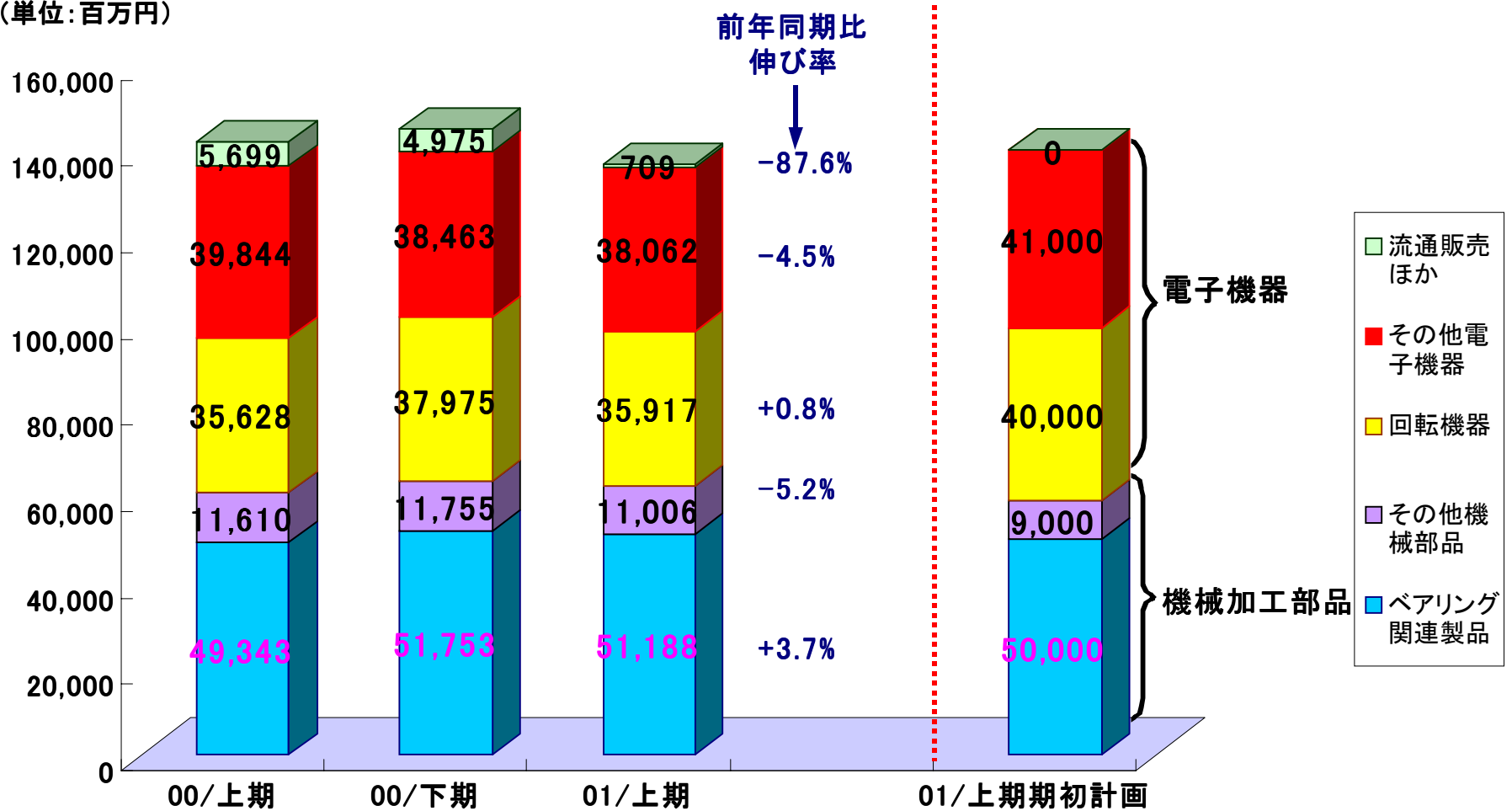
アクタスを除く本業 (前年同期比) 売上0.2%減、営業利益25.1%減

為替レートの変動 前年度上期 107円→123円
影響額 売上79億円増、営業利益5億円増

公表値よりも
若干厳しい状況

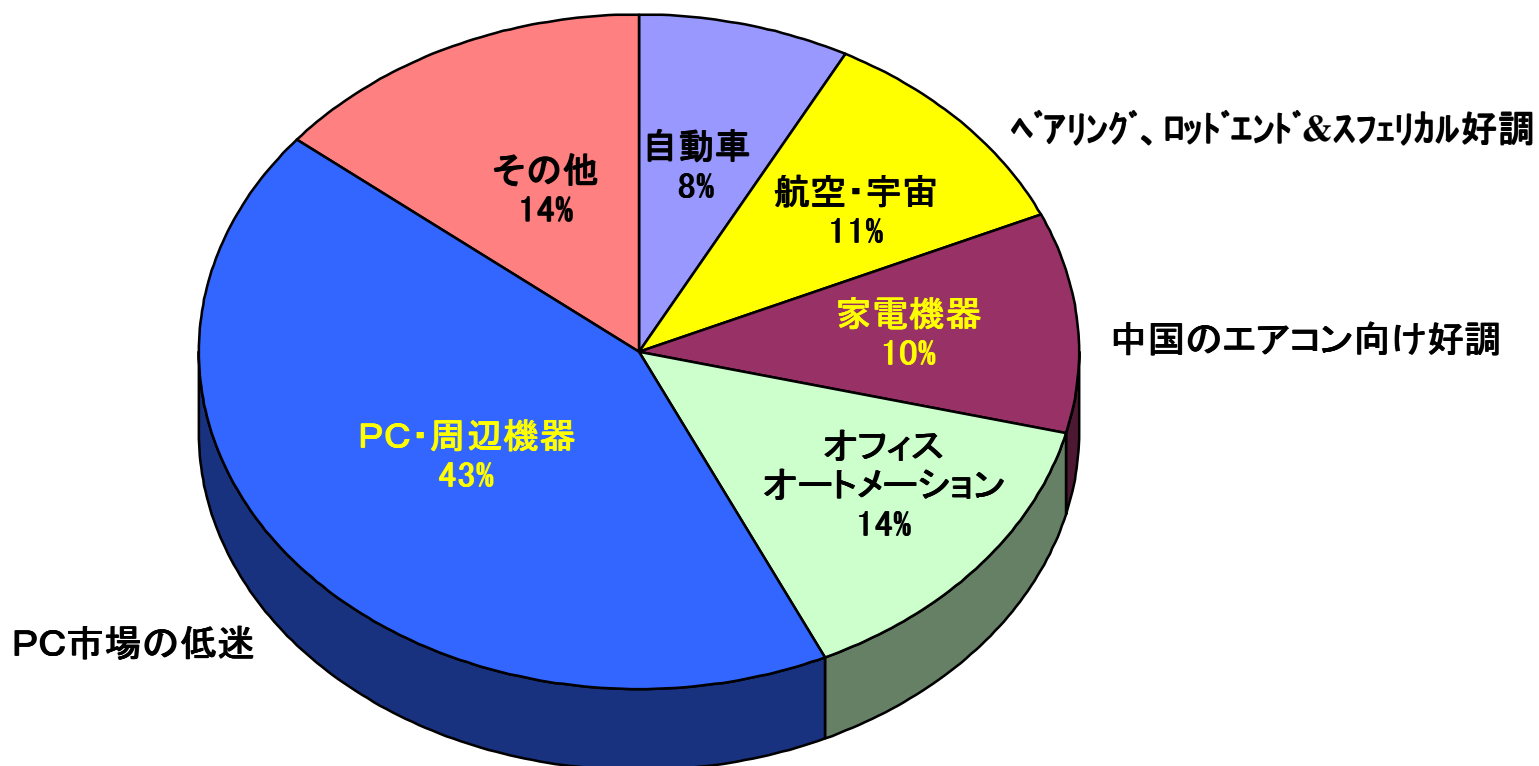
セグメント別売上内訳

(単位:百万円)



用途別売上比率

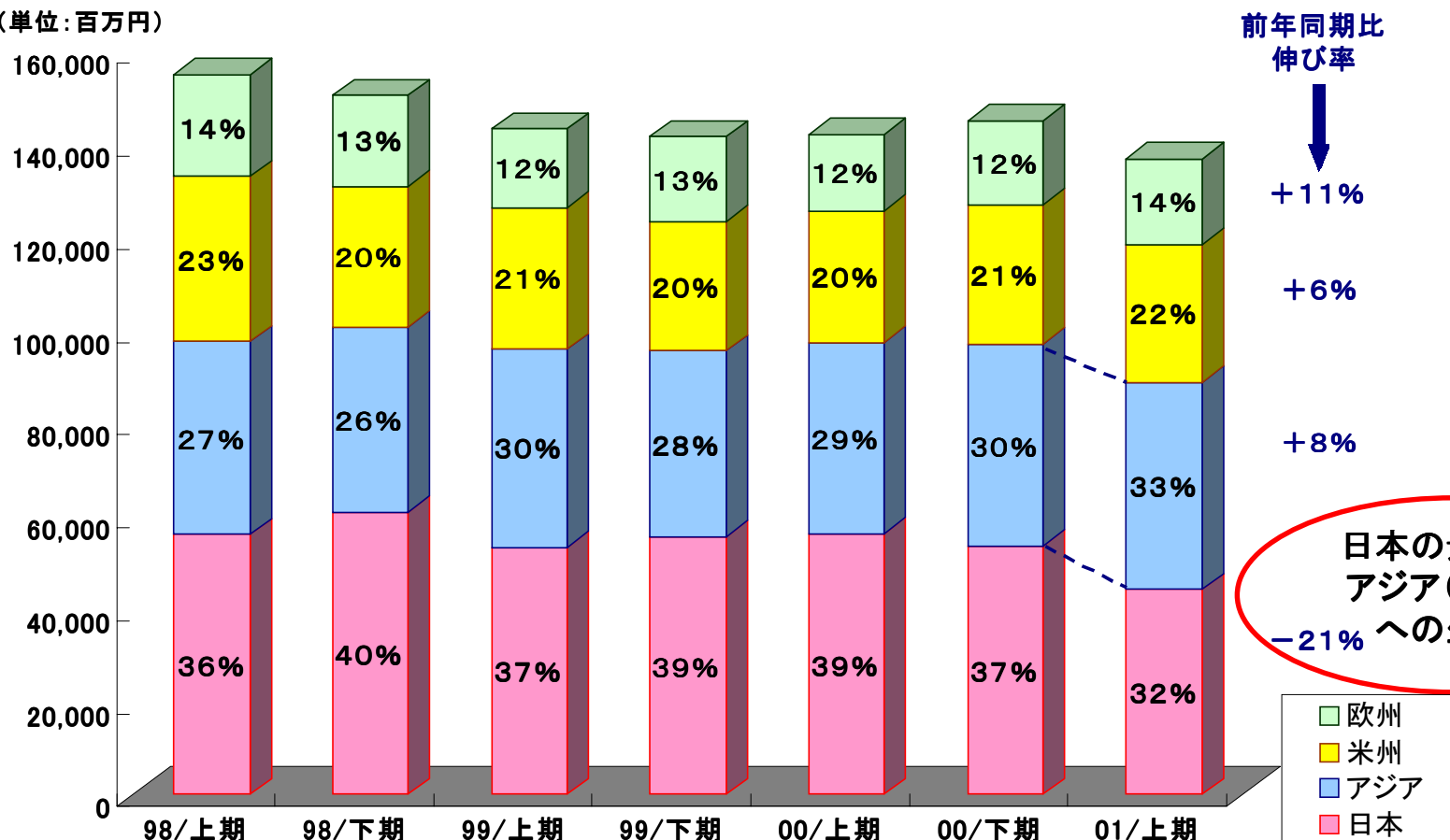
2001/上期(全製品)



* スキャナー・プリンター向売上を「オフィスオートメーション(情報通信改め)」に組替えた

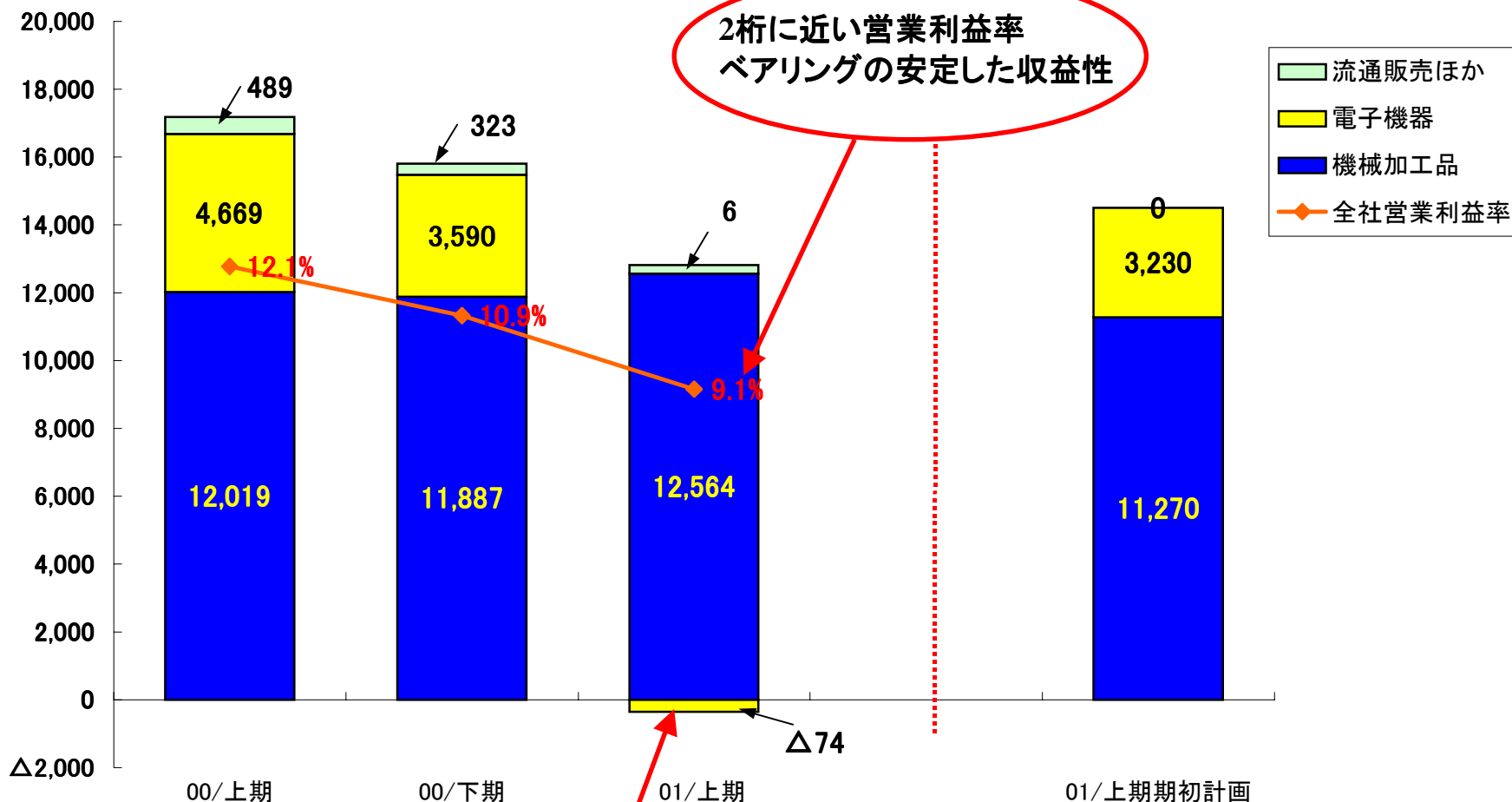
地域別売上比率

(単位:百万円)



セグメント別営業利益

(単位:百万円)



ステッピング・ファンモーター落ちこむ
電源事業の損失

通期業績サマリー

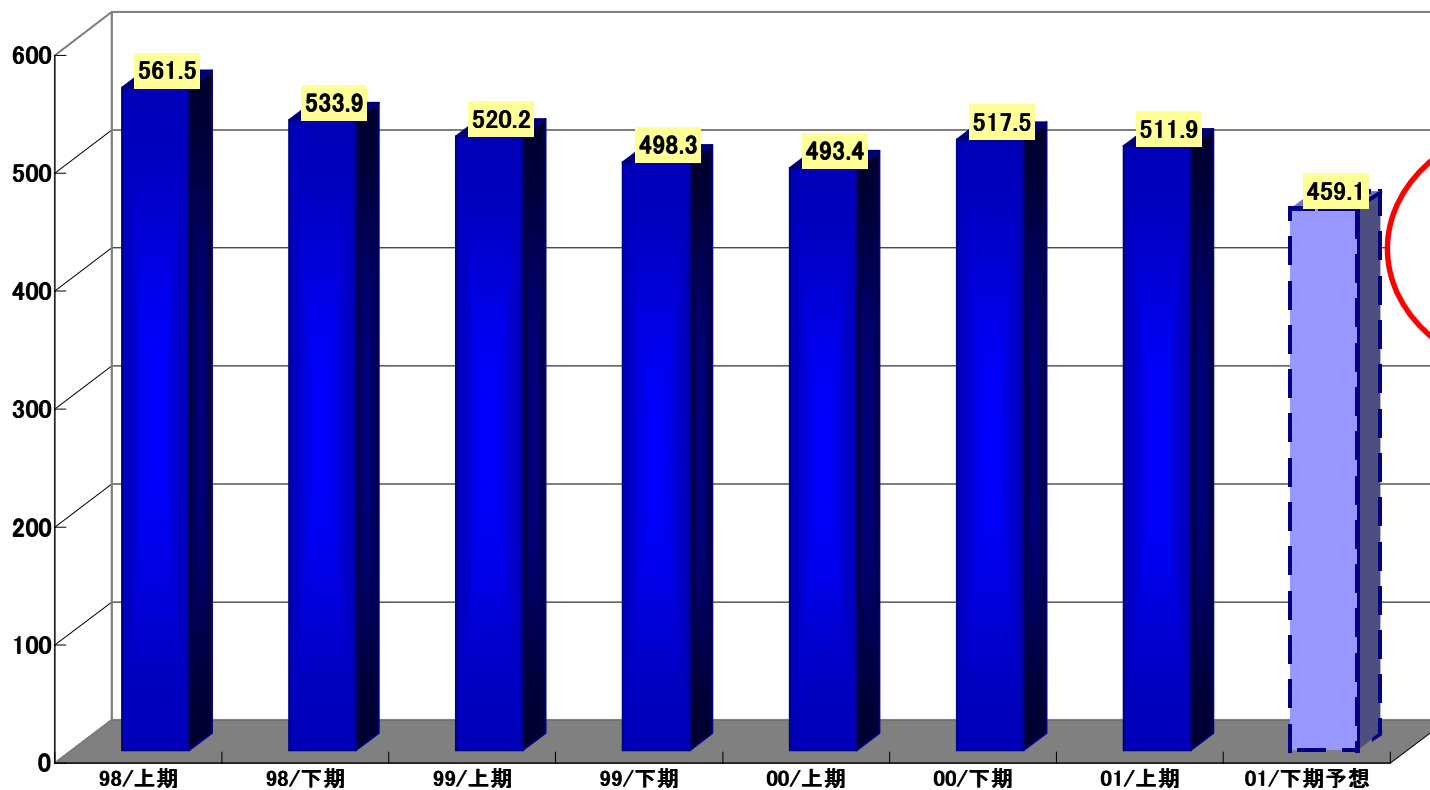
(単位:百万円)	前年度 通期	01/上期	01/下期 予想	通期予想	前年同期 伸び率	通期期初 予想
売上高	287,045	136,882	123,118	260,000	-9.4%	300,000
営業利益	32,977	12,496	9,204	21,700	-34.2%	33,000
経常利益	24,726	8,952	6,048	15,000	-39.3%	25,000
当期利益	14,826	4,384	1,116	5,500	-62.9%	15,000

セグメント別売上・営業利益

(単位:百万円)	前年度 通期	01/上期	01/下期 予想	通期予想	前年比 伸び率	通期期初 計画
〔売上高〕						
機械加工部品	124,461	62,194	54,006	116,200	-6.6%	124,000
ベアリング関連	101,096	51,188	45,912	97,100	-4.0%	105,000
その他機械部品	23,365	11,006	8,094	19,100	-18.3%	19,000
電子機器	151,910	73,979	69,021	143,000	-5.9%	176,000
回転機器	73,603	35,917	38,583	74,500	1.2%	90,000
その他電子機器	78,307	38,062	30,438	68,500	-12.5%	86,000
流通その他	10,674	709	91	800	-92.5%	0
合計	287,045	136,882	123,118	260,000	-9.4%	476,000
〔営業利益〕						
機械加工部品	23,906	12,564	9,204	21,768	-9%	23,800
電子機器	8,259	△ 74	0	△ 74	-	9,200
流通その他	812	6	0	6	-	-
合計	32,977	12,496	9,204	21,700	-34%	33,000

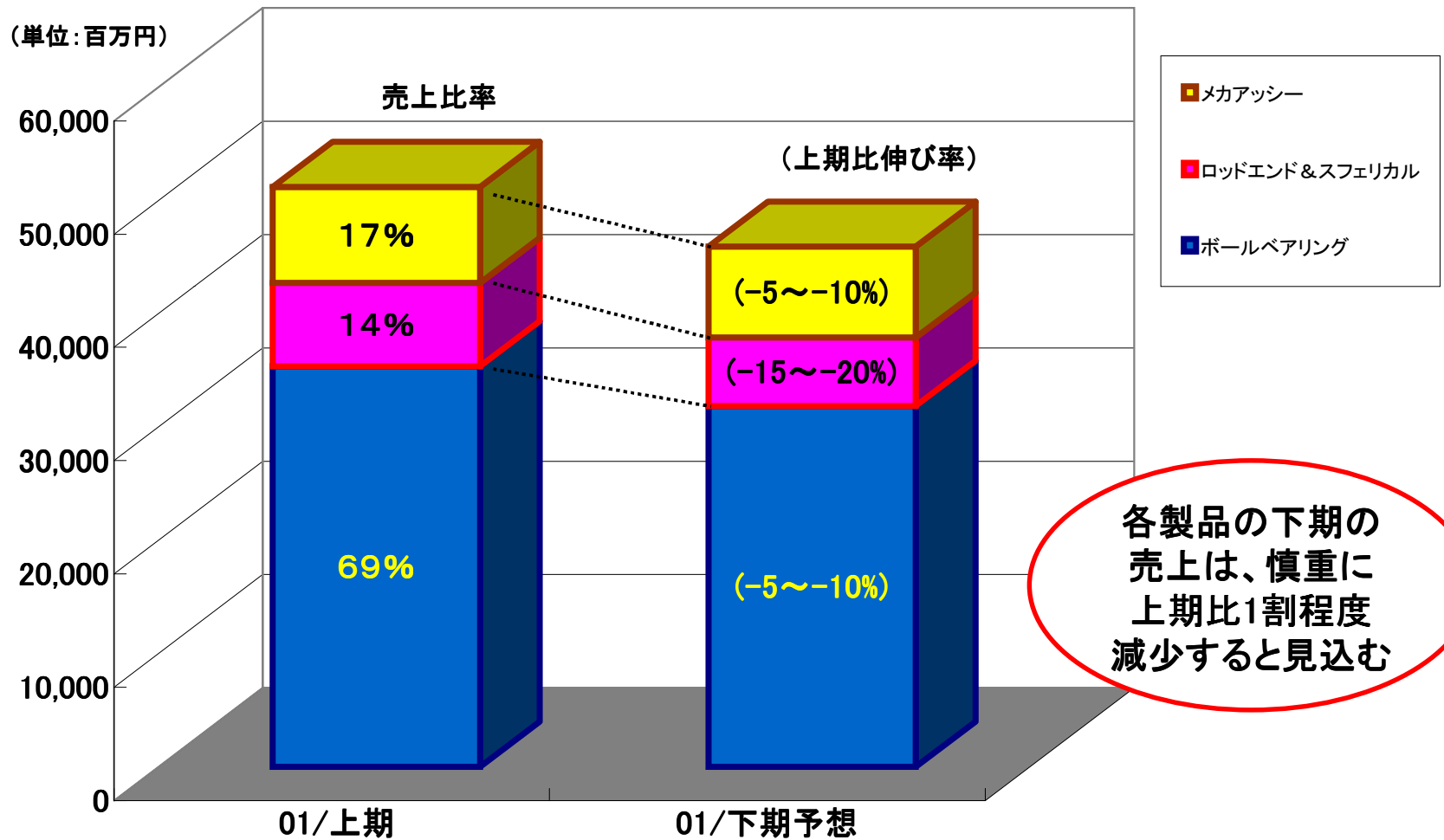
ベアリング関連製品売上推移

(単位: 億円)



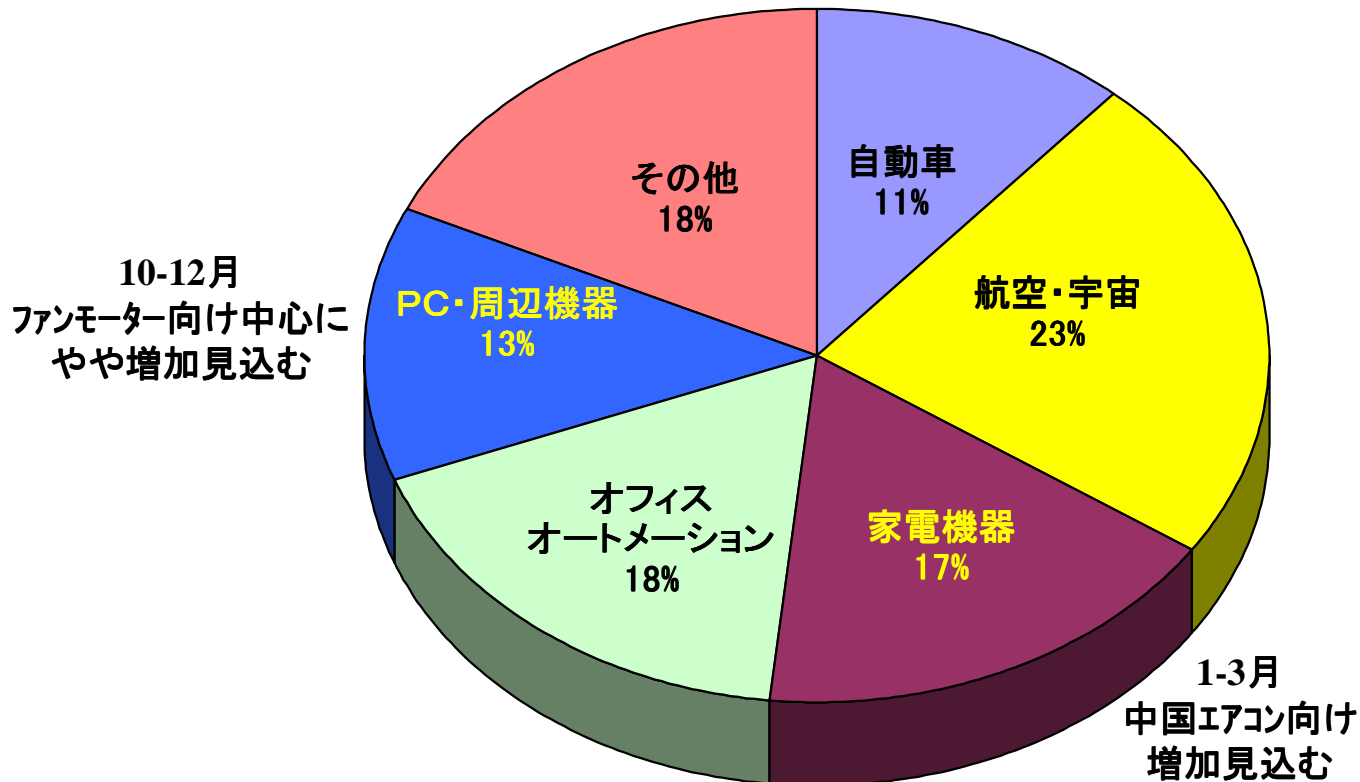
通期
前年同期比
4.0%減

ベアリング関連製品売上比率




ベアリング用途別売上比率

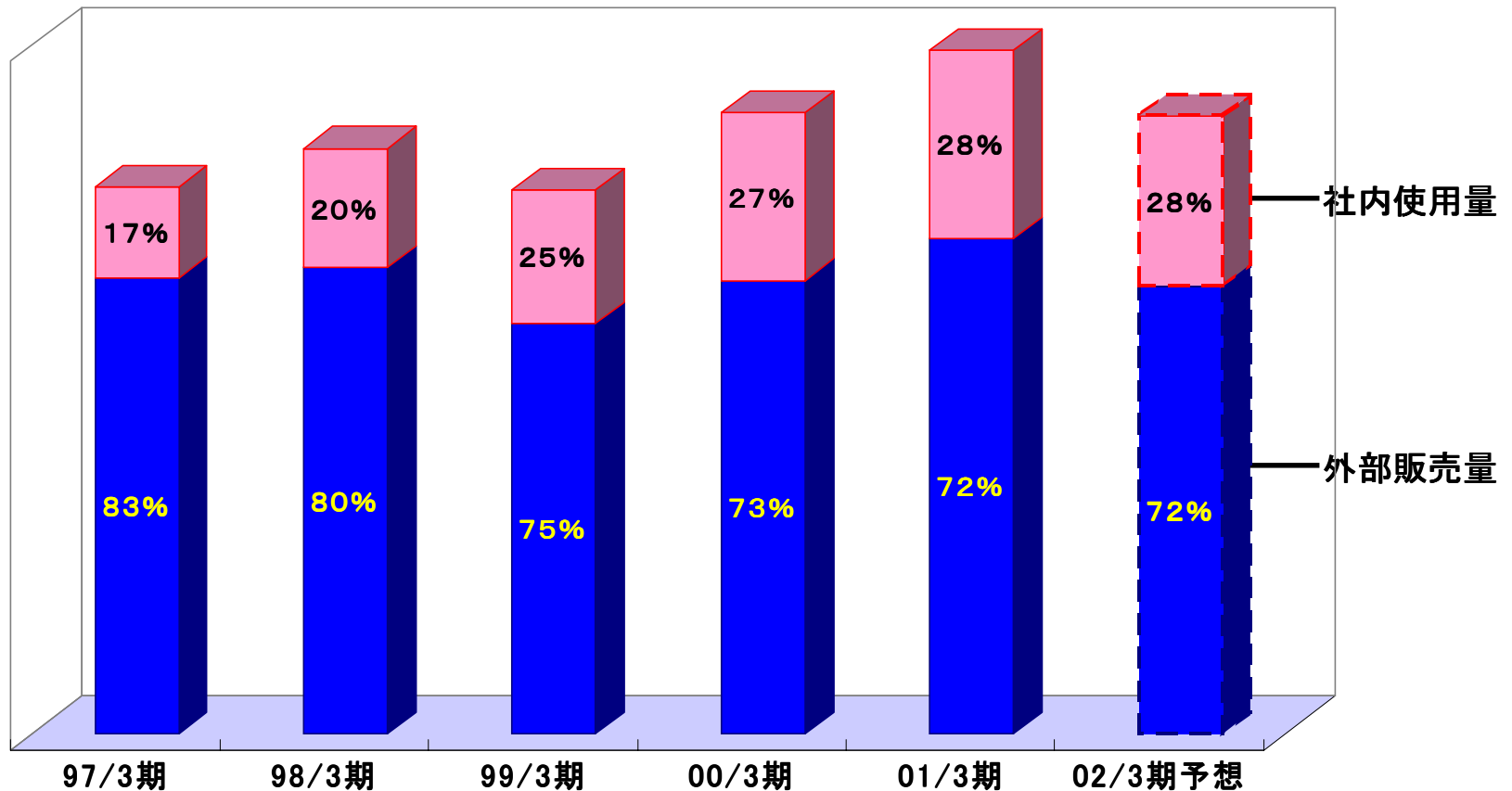
2001/上期(ベアリング)



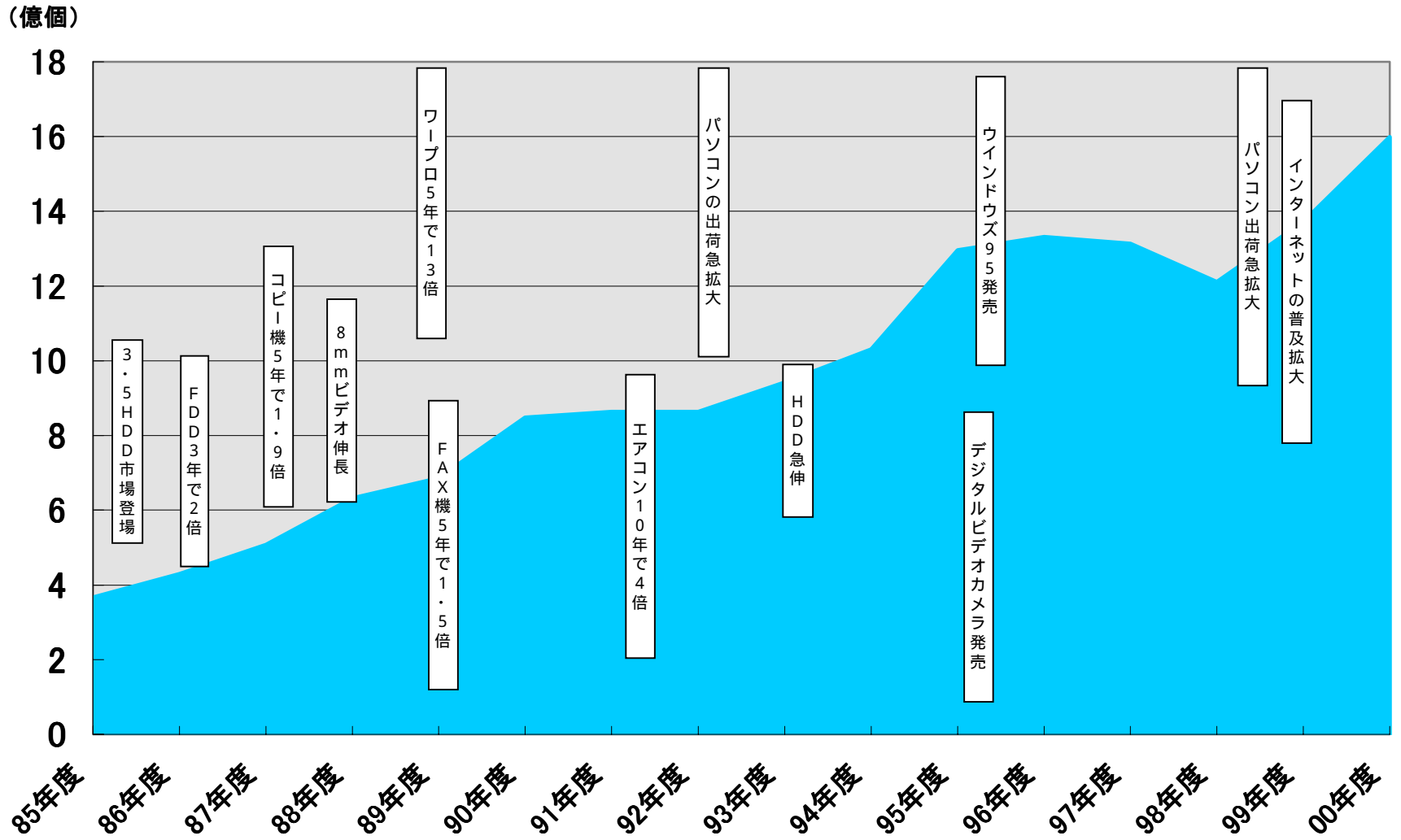
* スキャナー・プリンター向売上を「オフィスオートメーション(情報通信改め)」に組替えた

ホールヘアリング生産・販売数量

01年上期 月平均1億3000万個弱  01年下期予想 月平均1億2千万個

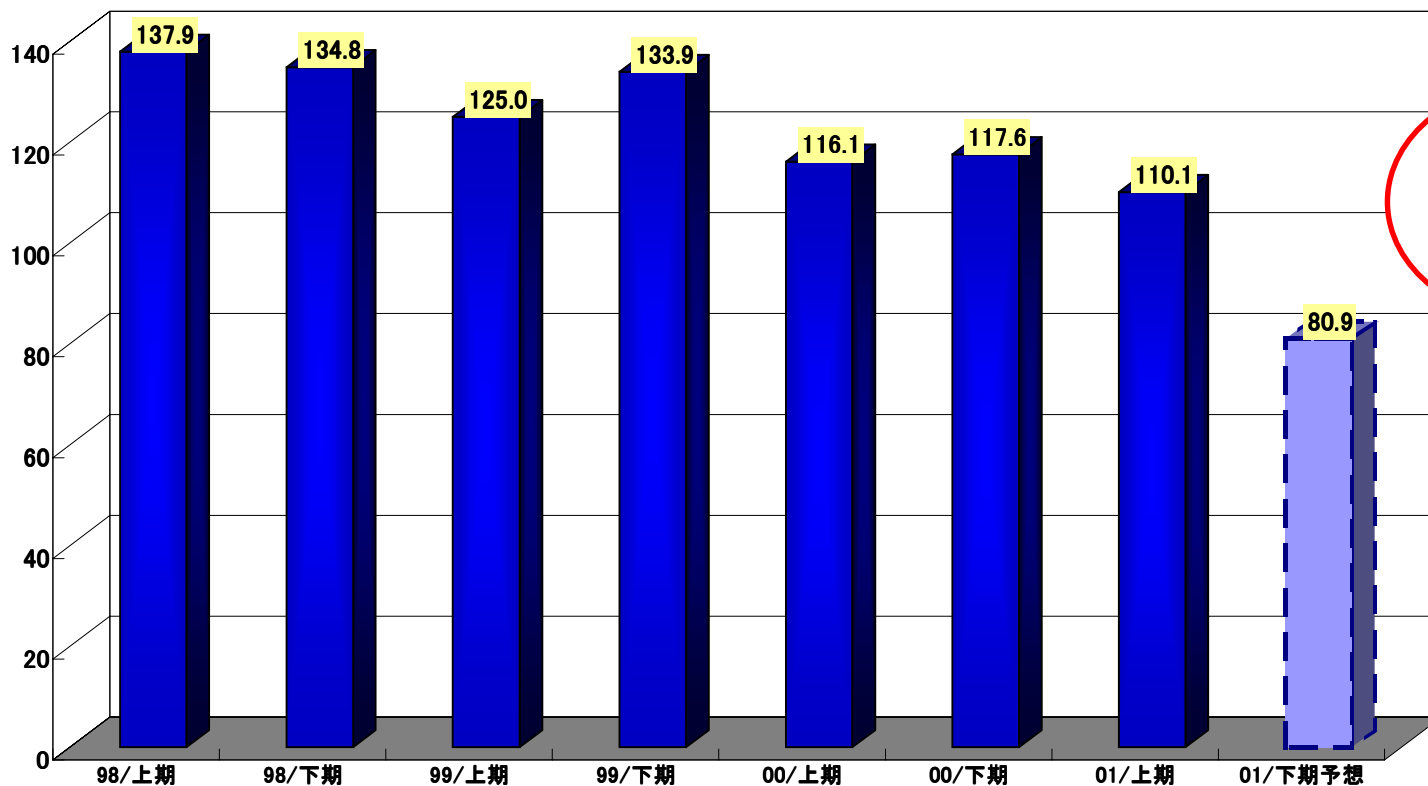


ミネベア のミニチュア・小径ベアリング出荷数推移



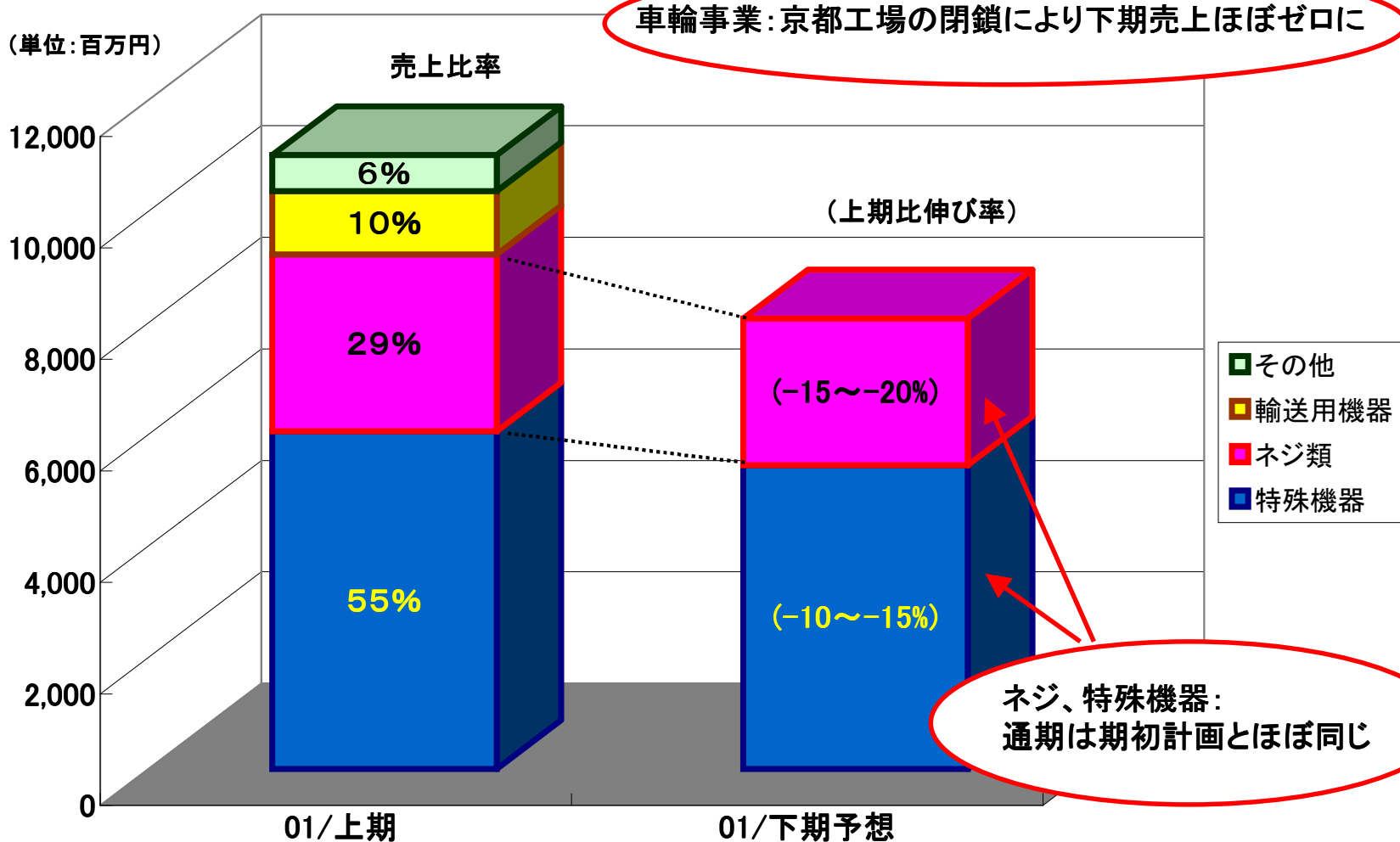
その他機械加工部品売上推移

(単位: 億円)



通期
前年同期比
18.3%減

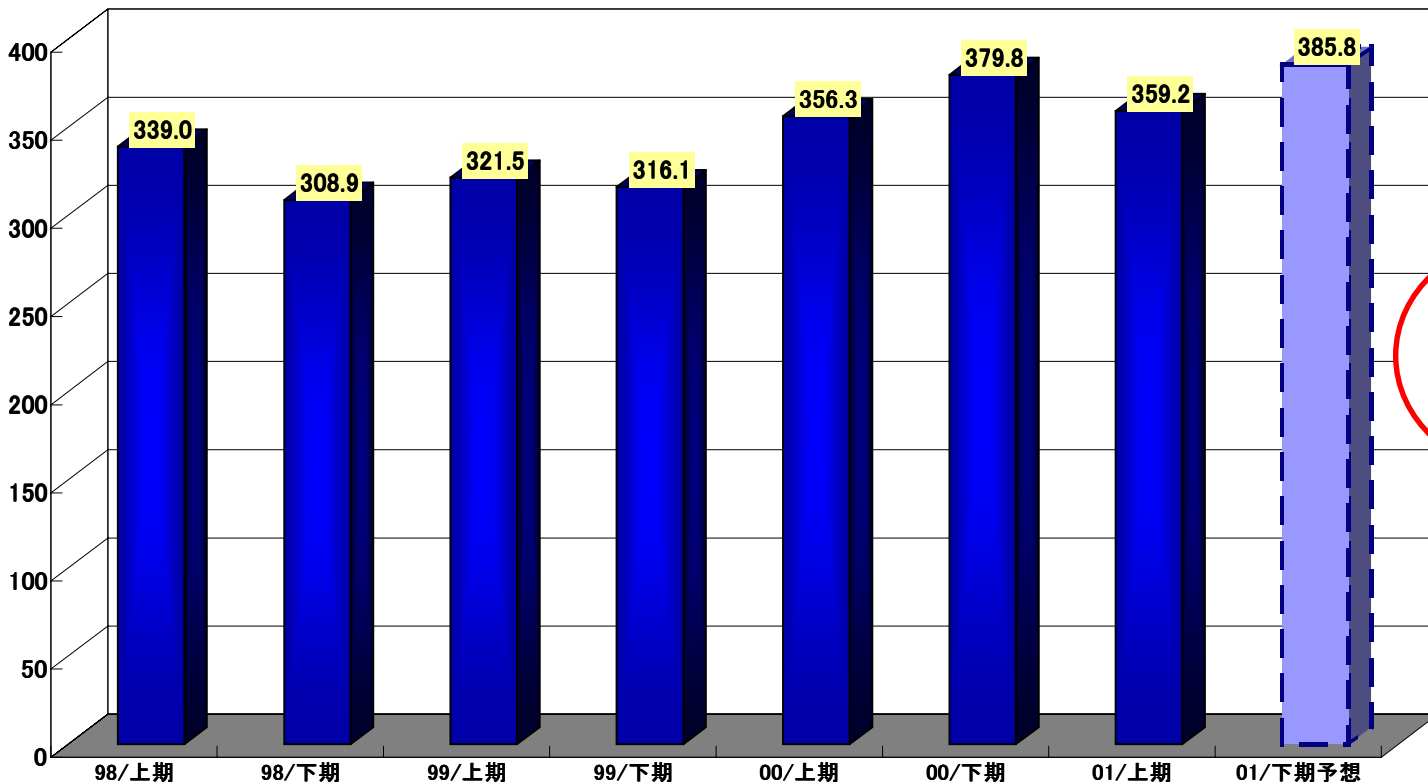
その他機械加工部品売上比率



回転機器売上推移

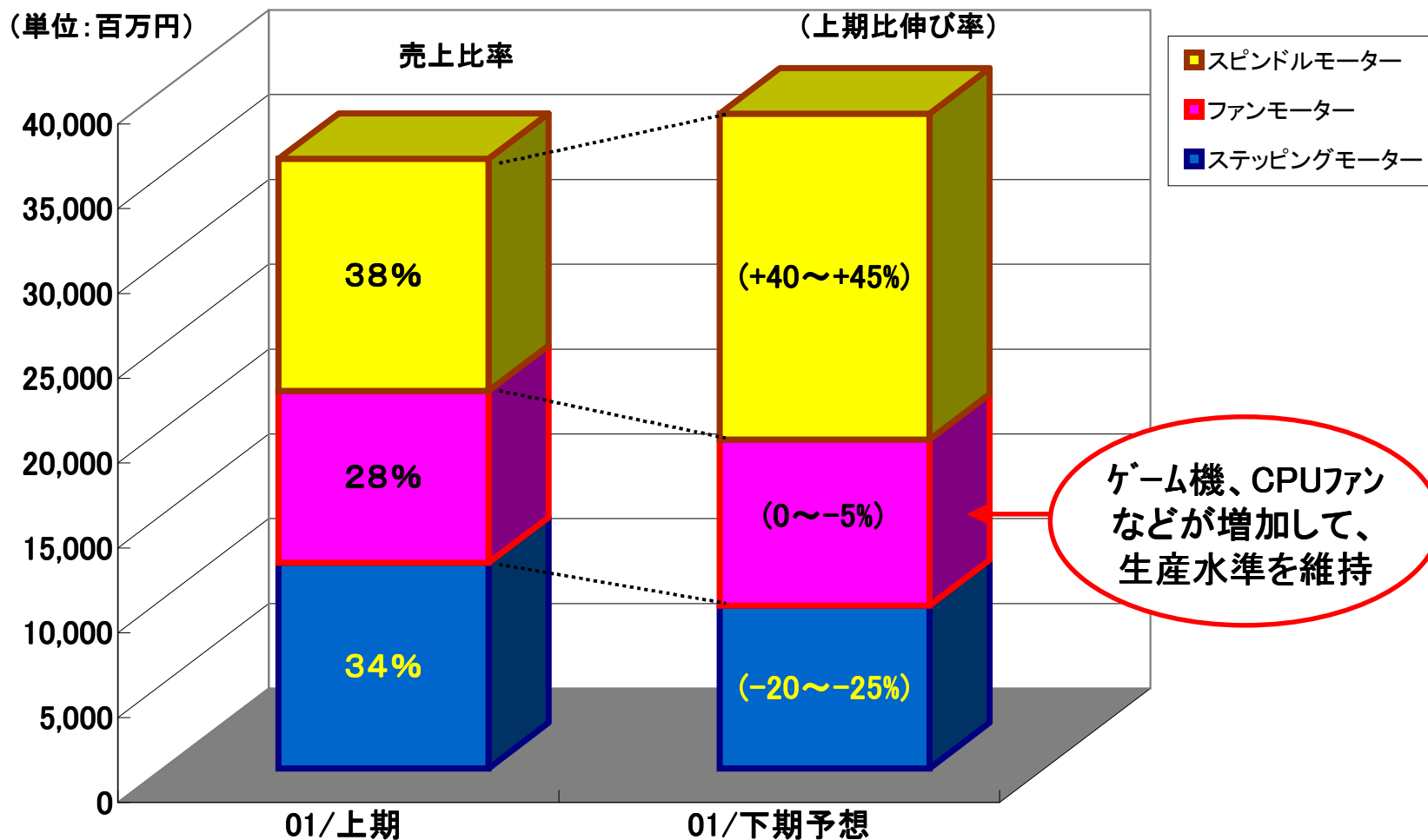
第2の柱に育てることを目標

(単位: 億円)



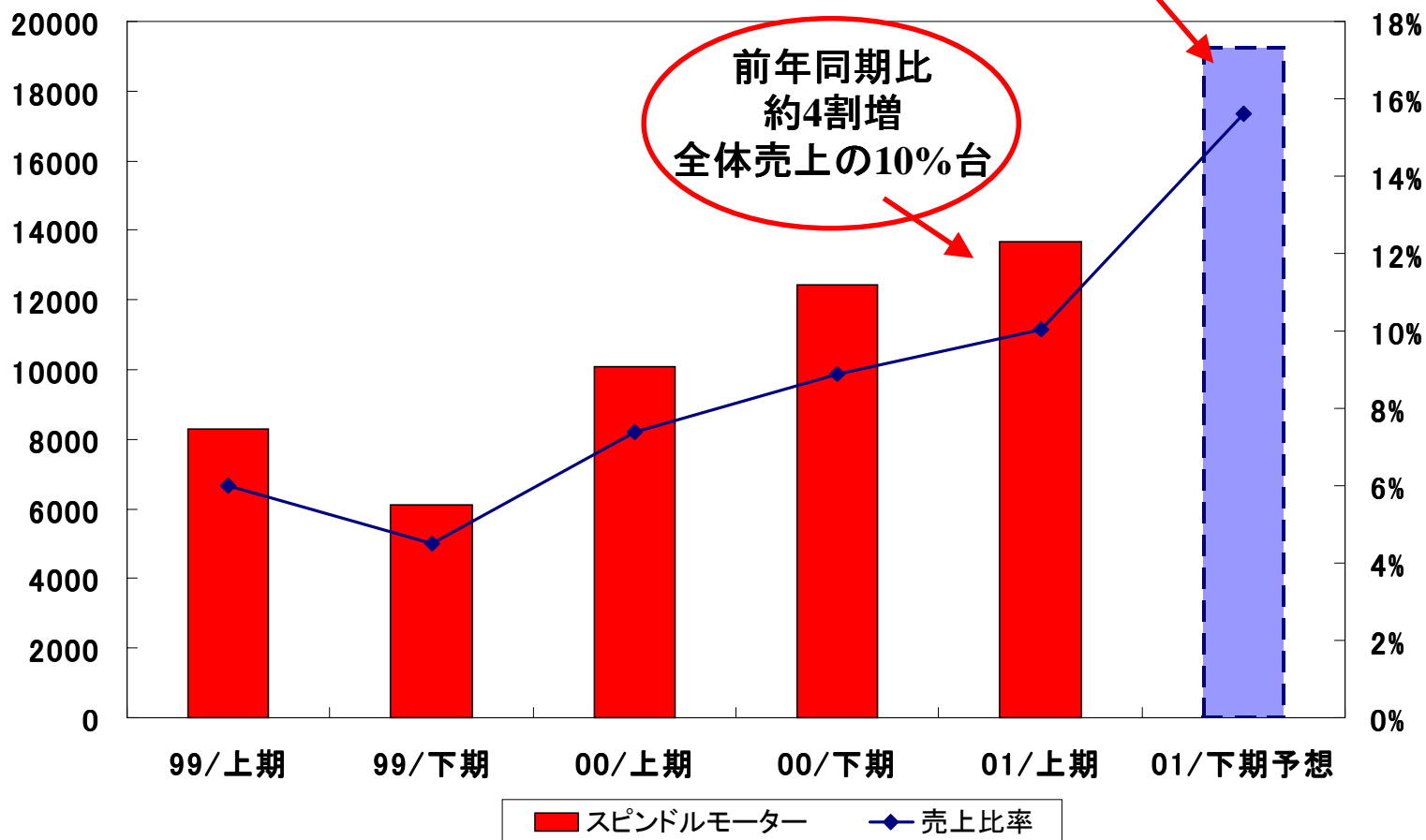
通期
前年同期比
1.2%増

回転機器売上比率



スピンドルモーター 売上推移

(単位:百万円)



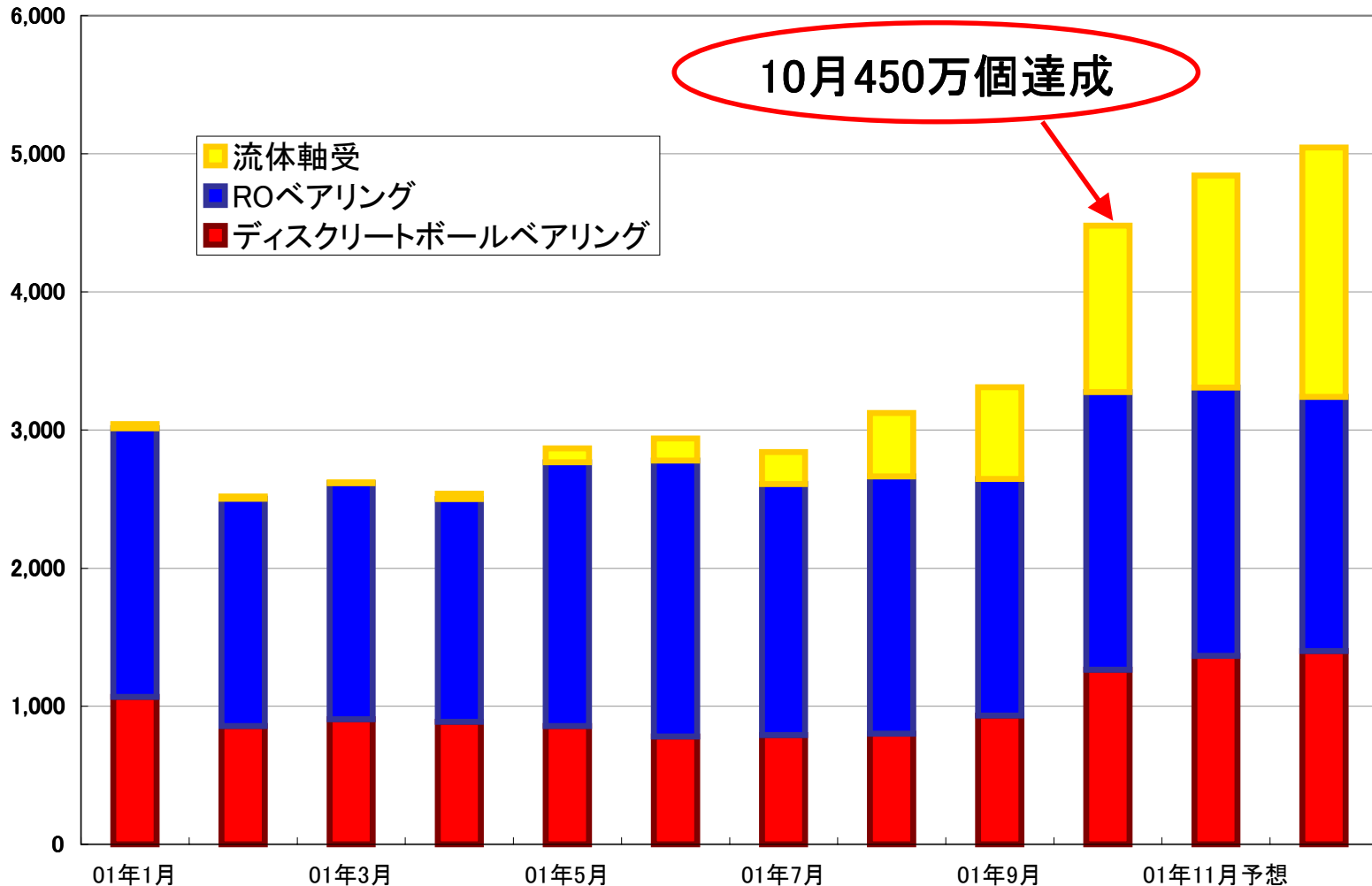
流体軸受搭載型モーター生産数量推移

トラブルなく順調な立ち上がり



ベアリングタイプ別スピンドルモーター生産推移

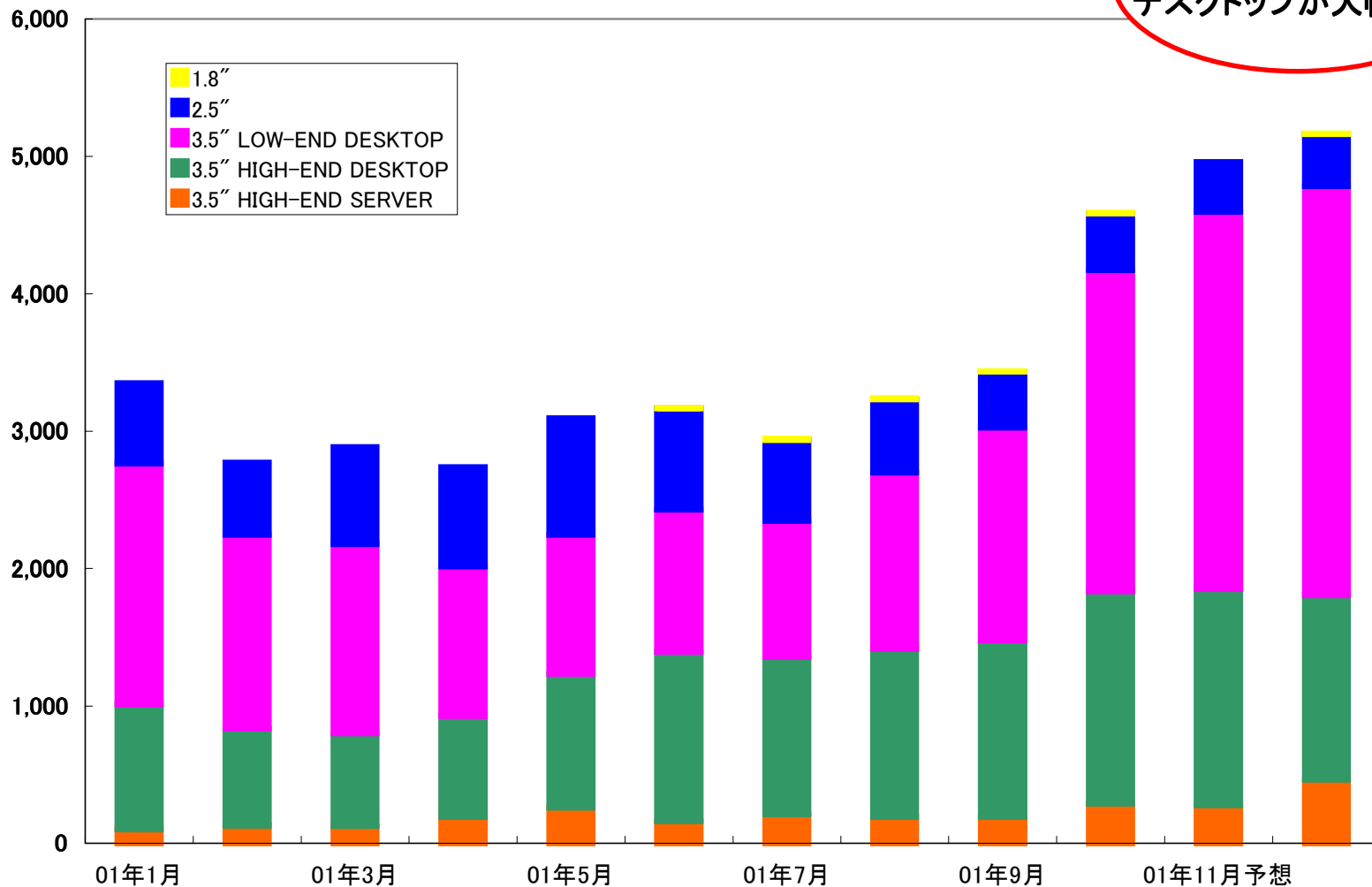
(月産 単位:千台)



タイプ別スピントルモーター 生産推移

(月産 単位:千台)

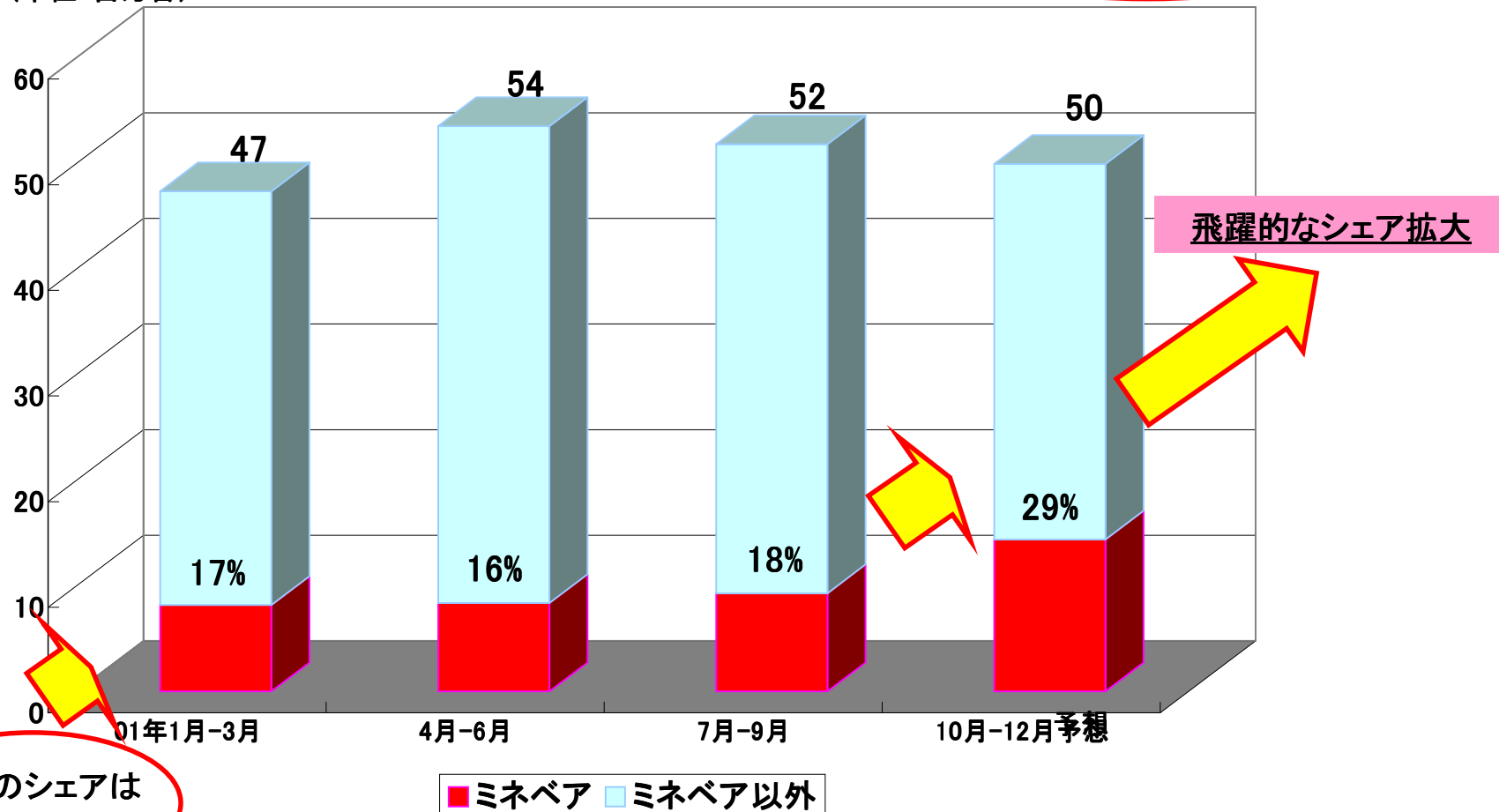
3.5インチローエンド
デスクトップが大幅増加



スピンドルモーター シェア推移

3.5インチデスクトップ用では
ミネベアシェア
昨年 17% → 7-9月 20% →
10-12月 33%予想

(単位:百万台)



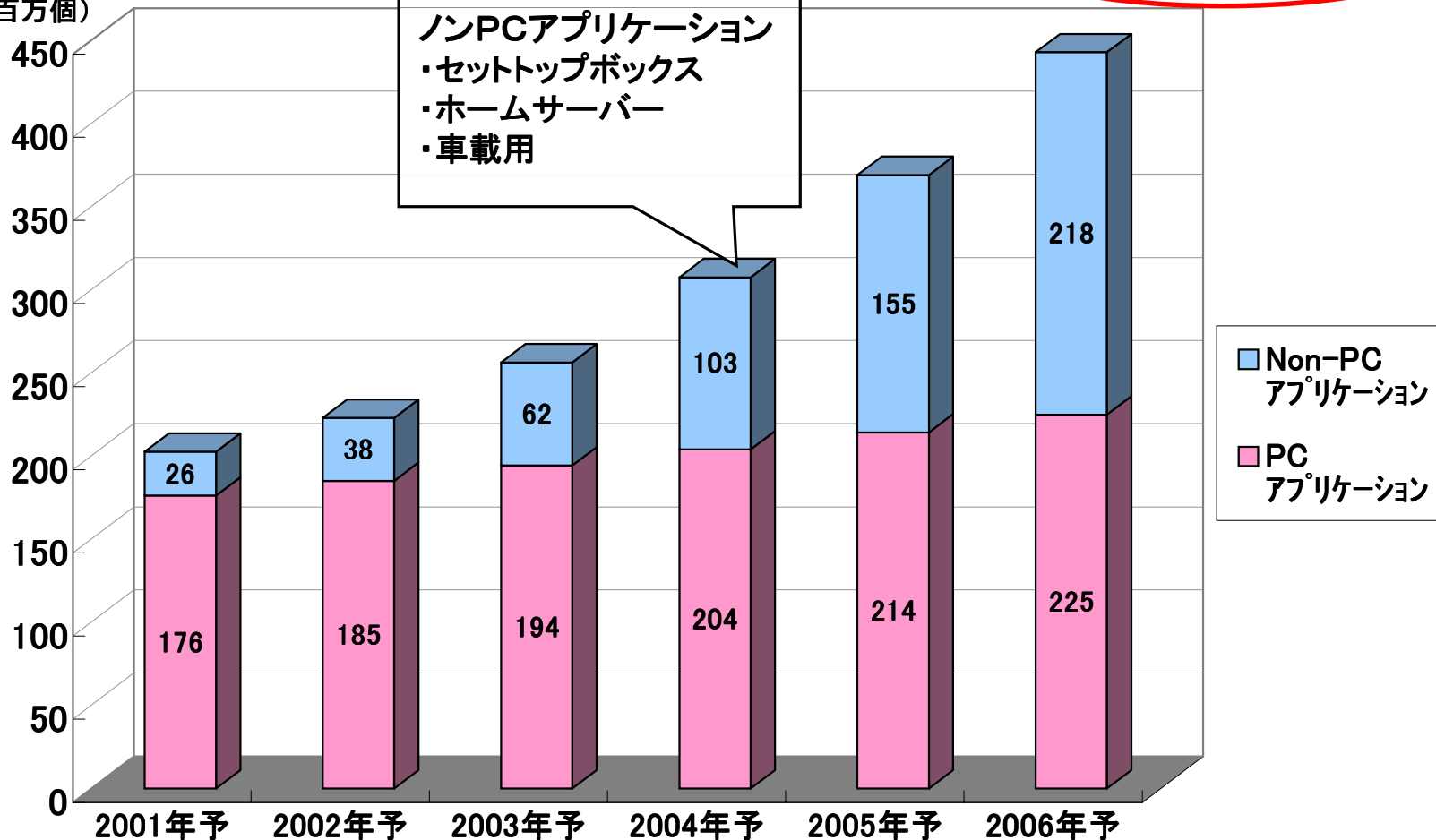
昨年のシェアは
17%

出所:ピクシーピナクル(速報ベース)のデータをもとに推測

HDD市場予想

2ケタの年率市場成長率

(単位:百万個)

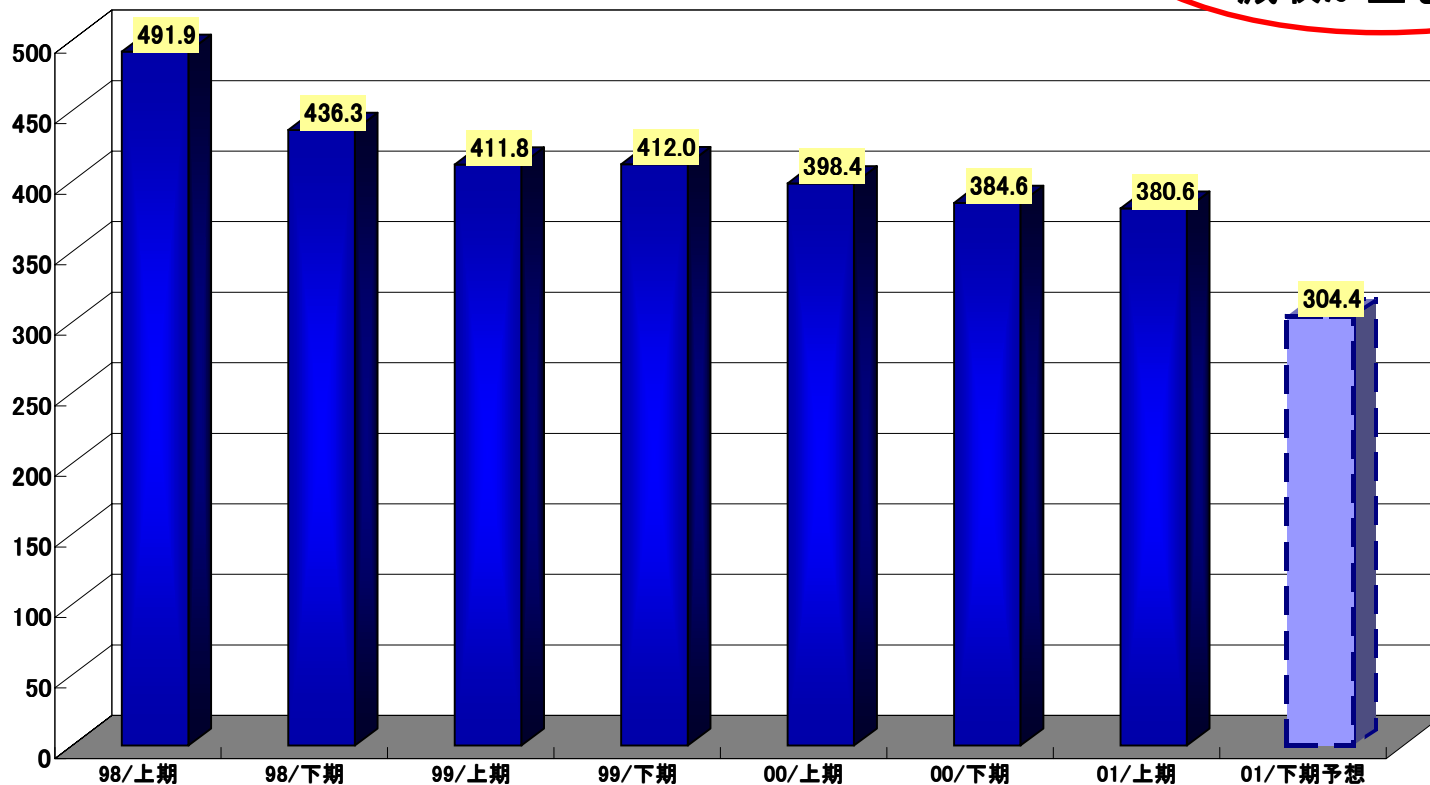


出所:ピクシーピナクル(速報ベース)

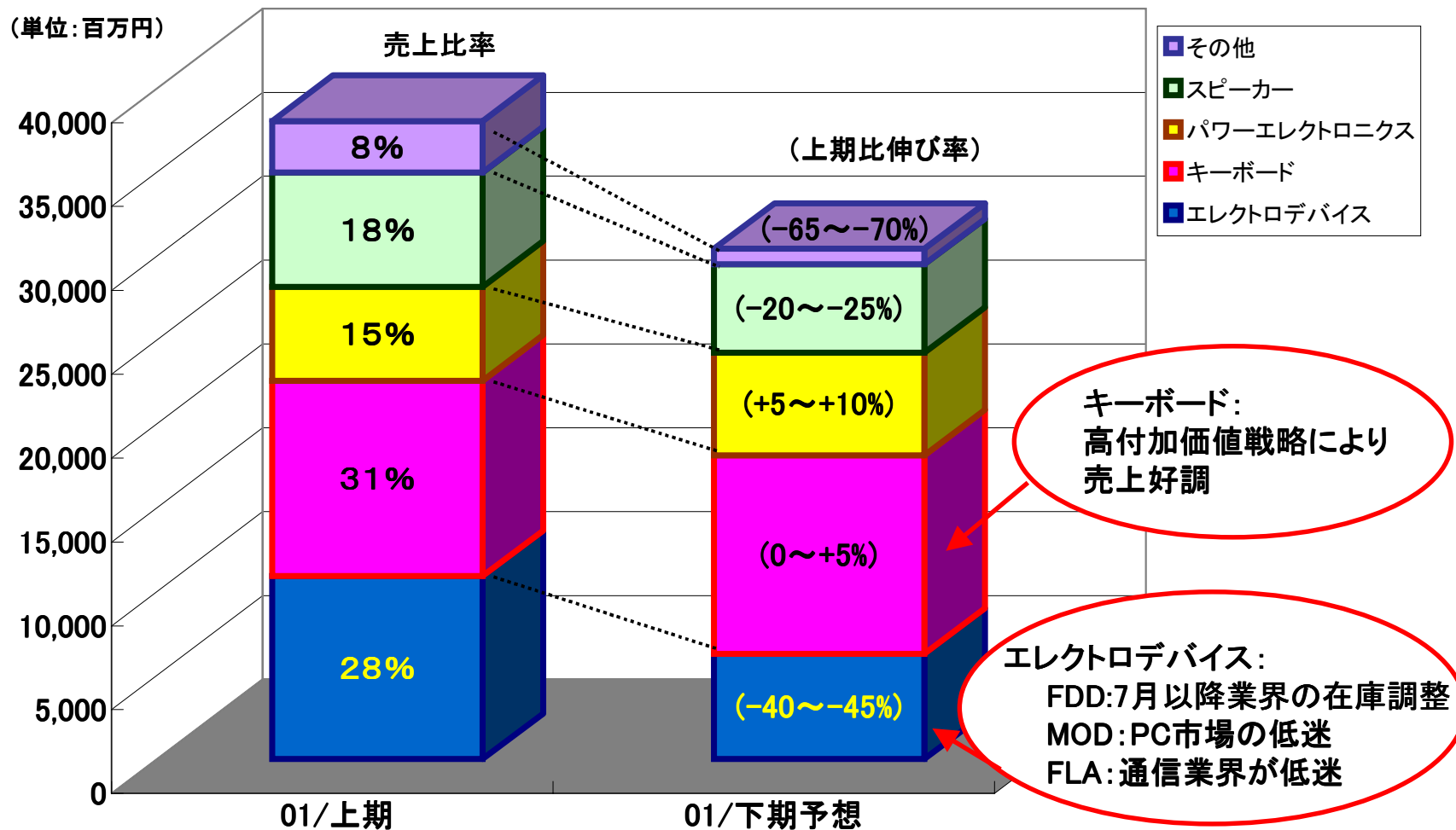
その他電子機器売上推移

通期前年同期比
12.5%減
エレクトロデバイスの
減収が主な要因

(単位:億円)

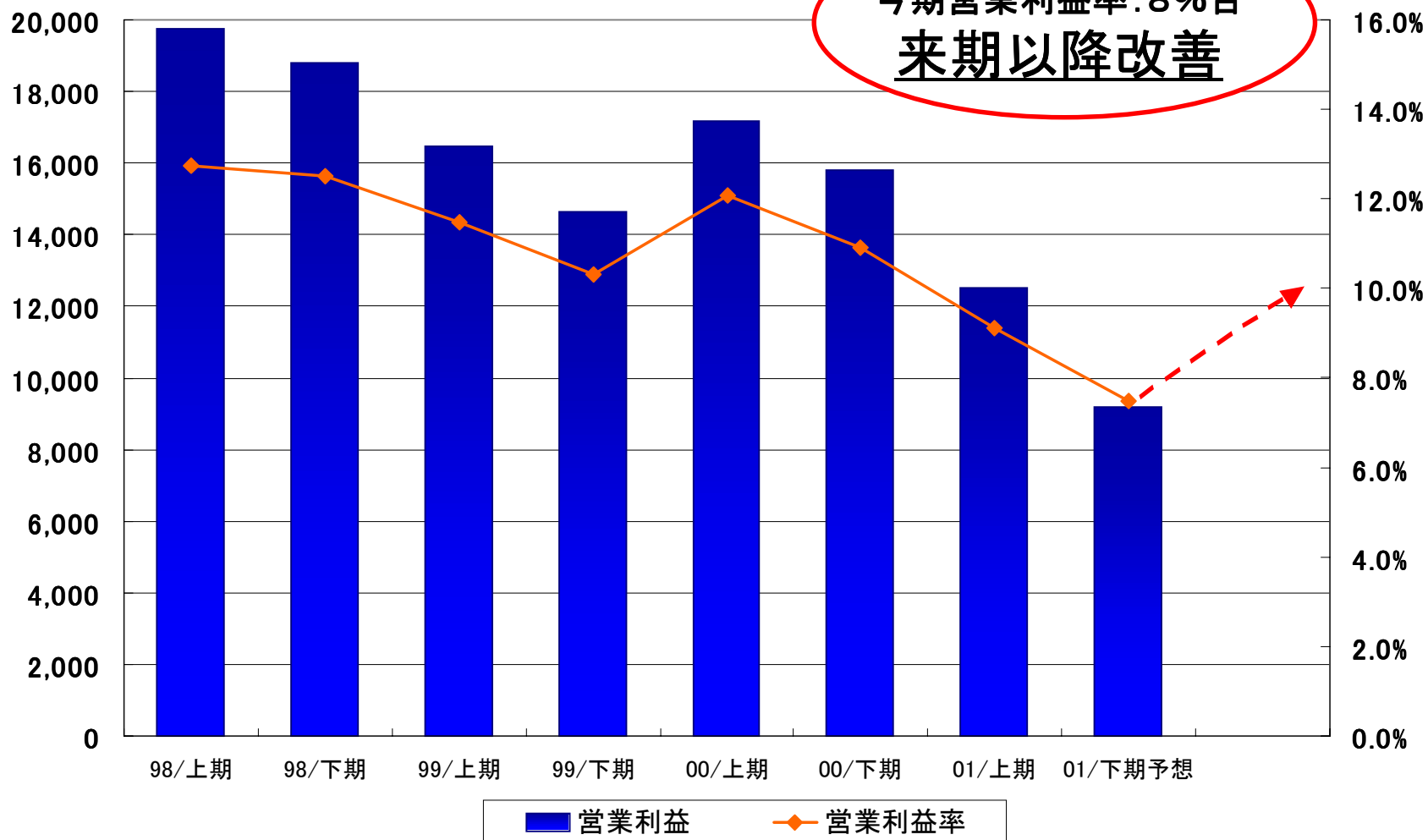


その他電子機器売上比率



營業利益推移

(單位: 百万円)



利益改善のための施策

◆製造原価、経費の削減

◆設備投資の重点配分

期初計画比 20億円強削減

◆業務改革委員会の設置

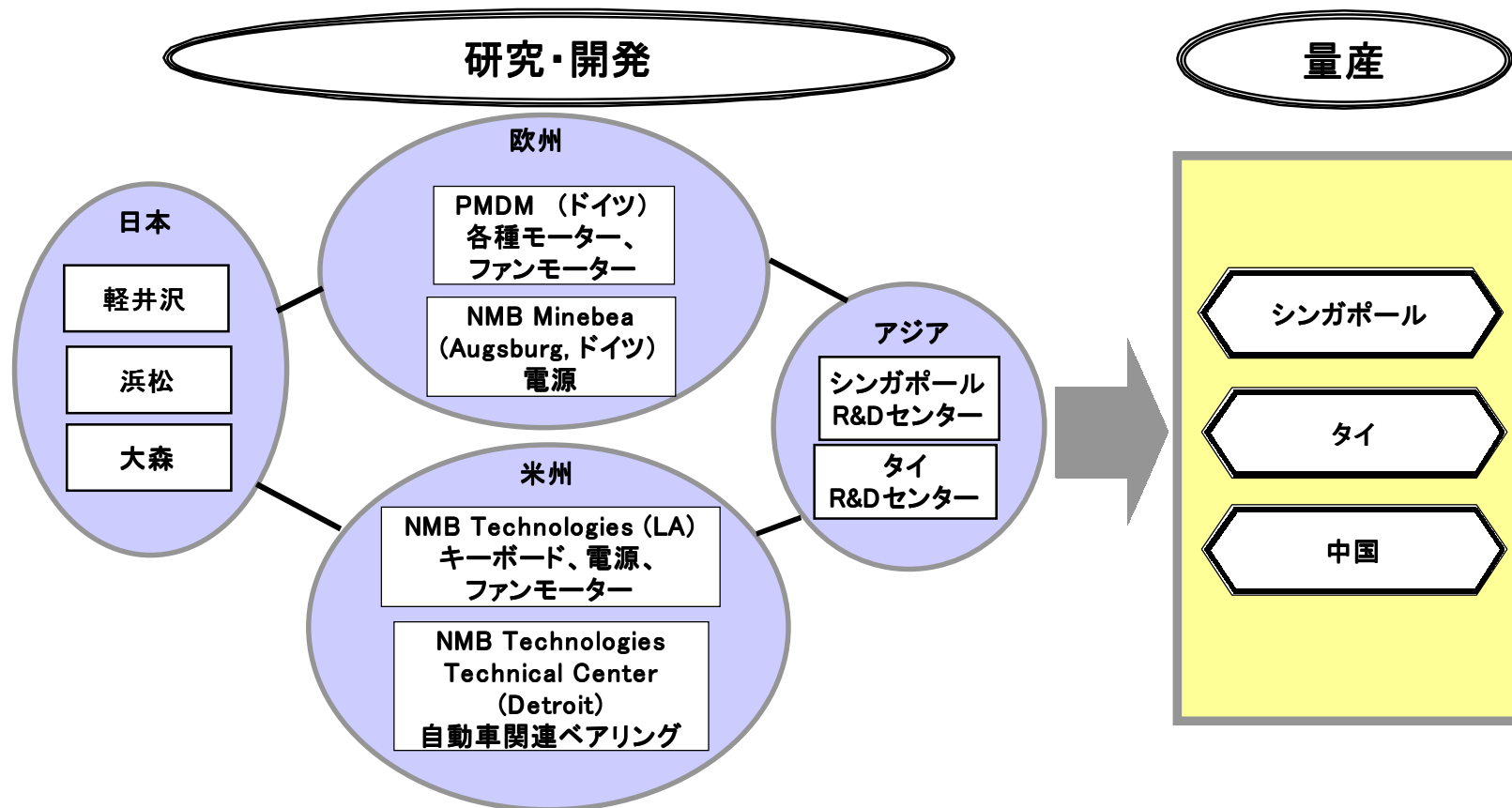
間接部門経費削減、ITシステムによる効率化

◆法人税率の改善

今期は子会社からの配当金が増加するため、税効果会計により法人税等調整額が増加。

しかし、キャッシュフローに影響なし。来期は法人税率の改善を図る計画。

研究開発体制



ミネベア株式会社中間決算説明会

<http://www.minebea.co.jp/>

上記説明会で述べられた内容のうち歴史的事実でないものは、一定の前提の下に作成した将来の見通しであり、また、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断にもとづいております。

実際の業績は、さまざまな要素により、これら見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素としては、(1)当社を取り巻く経済情勢、需要動向等の変化、(2)為替レート、金利等の変動、(3)エレクトロニクスビジネス分野で顕著な急速な技術革新と継続的な新製品の導入の中で、タイムリーに設計・開発、製造・販売を続けていく能力、などです。但し、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。